

-----5月14日-----

2018年

※ 今週のアウトルック (5/14~5/18)

先週は多くの通貨ペアが狭いレンジ内での動きとなりました。

米国雇用統計悪化の余波は小さかったようです。

今週は引き続き狭いレンジ内での動きとなる可能性が高いですが、ドル高方向に抜けるのか、あるいはドル安に転換するのか、どちらかに抜けた段階でその傾向がしばらく続くこととなりそうです。

先週ドル円は109円から110円付近の狭い動きとなりました。

今週ももうしばらく狭いレンジ内での動きとなる可能性が高そうですが、テクニカル的には下落を示唆しているにもかかわらず、109円を大きく下抜けなかったことで米国雇用統計悪化を消化してしまった様子があり、金利上昇期待から上抜けする可能性が高まっているように思います。

ドル円の予想レンジは108円から111円です。

ユーロ円は先週、129円付近のサポートラインに支えられて、週末には131円付近まで回復しそのままNY市場を終了しています。

今週は、ユーロドルがじわじわと下落している感があり、この傾向が継続した場合には再び下落トレンドに転じて、129円付近のサポートラインをブレイクしようとする動きが活発化するように思います。

ユーロ円の予想レンジは127円から132円です。

ポンド円もなんとか148円付近のサポートラインで支えられてはいますが、このラインを割ってしまうことは時間の問題かもしれません。

ポンド円の予想レンジは145円から150円です。

今週も狭いレンジ内での動きとなる可能性が高そうですが、米ドル上昇が鮮明になって来た場合には、クロス円の下落は避けられないかもしれません。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。